

# 在宅サポートゆいまーる 令和7年度 介護・医療連携推進会議

開催日・場所 令和7年11月19日(水) 14:30~15:00 在宅サポートゆいまーる 事務室にて

## 出席者

民生委員	1名
高江北自治会長	1名
竹中・判田地域包括支援センター	1名
えとう内科病院	3名

在宅サポートゆいまーる	管理者
	計画作成責任者

## 議事

### 1. 自己紹介

### 2. 在宅サポートゆいまーるについて

#### ・実績、活動報告

訪問看護ステーション（平成24年開設）

定期巡回・随時対応型訪問介護看護（令和5年開設）

上記2事業所を業務効率化の為、一体化

令和7年8月 在宅サポートゆいまーる開設

（訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

#### ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護

登録者 29名

平均要介護度 4.28

利用者平均年齢 88.2歳

10月総支援回数 3,964回

#### ・訪問看護（介護保険・医療保険対応）

登録者数 23名

平均要介護度 3.17

利用者平均年齢 82歳

10月総支援回数 532回

### 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを利用したターミナルケアについて

#### ・定期巡回型利用者数とターミナルケア件数の実績

令和6年 8件

令和7年 11件

}	100 歳代	1 名	平均 93.6 歳
	90 歳代	8 名	
	80 歳代	1 名	
	70 歳代	1 名	

・施設での看取りと実態

老化や持病の悪化に伴い治療を行っても生命維持が期待できない状況と医師より判断されたり、医療機関での有効な治療がないと判断されたとき、「在宅や施設での看取り」を検討

その中で一番大切なことは、医師からの病状説明を家族やケアマネ、関係事業所等で共有し、最期に向け残された方針の選択を行い、結果を共有します。その上で、日中であっても夜間であっても看取りを迎える利用者や家族が安心して過ごせる体制を整え、状態にあった看護・介護の計画書作成見直し、ケアを提供します。

・制度面での看取りの違い

《介護保険サービスでの看取り》

死因は老衰が多い

《医療保険サービスでの看取り》

難病、褥瘡、感染症、末期癌、脳梗塞等急性期を含めた死因が多い

・まとめ

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスでの看取りは、介護や看護の介入の必要性が高まる状況でも経済的な不安なく 24 時間切れ目のない訪問介護、訪問看護、随時対応を受けることができる

急性増悪での看取り以外は、苦しみではなく、眠るようという最期であったご家族からも感謝の言葉が絶えない。

また、訪問診療で関わってくださる医師、看護師の体制も整っているため、安心して在宅で看取りを行えていることに感謝しています。

#### 4. 意見交換会

- ・人としても尊厳を大切にしている
- ・医療機関として関り、実情として手厚いと感じている。報告を良くしてくれる
- ・地域にこのようなサービスがあるのは強みに感じる
- ・本人のペースに合わせてサービスできている。家族からの信頼がある
- ・食事が栄養補助食品（エンジョイゼリー）のみの対応は可能か？
- ・経管栄養（胃瘻）の利用者数は？→9 名